

2021年度西南学院大学入学者選抜実施方針の変更について

今年3月12日に「2021年度西南学院大学入学者選抜の実施方針について」を公表しましたが、11月1日に文部科学省から発表された「大学入試における英語民間試験活用のための大学入試英語成績提供システムの導入見送り」を受け、本学における2021年度入学者選抜実施方針について以下の通り変更を行いましたので、ご報告いたします

今後、募集要項の公表までに内容の変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページ上でお知らせいたします。

(3月12日公表の内容は、ホームページにてご確認ください。)

1. 入学者選抜の種別（名称）について 【3月12日公表の内容と変更なし】

| 現行 | → | 2021年度 |
|------------------|---|----------------|
| ①一般入試 | | ①一般選抜 |
| ②英語4技能利用型一般入試 | | ②英語4技能利用型一般選抜 |
| ③大学入試センター試験利用入試 | | ③大学入学共通テスト利用選抜 |
| ④一般・センター併用型入試 | | ④一般・共通テスト併用型選抜 |
| ⑤総合型選抜入試 | | ⑤総合型選抜 |
| ⑥学校長の推薦を伴う各種推薦入試 | | ⑥学校推薦型選抜 |

2. 各入学者選抜の基本方針

①一般選抜 【3月12日公表の内容と変更なし】

現行の「一般入試」と同様の実施方針とします。

本学独自の教科・科目試験を実施します。

国語については、思考力・表現力を測るための記述式の問題を含むものとします。

英語においては、英語の4技能を測る民間の英語資格・検定試験は利用しません。

②英語4技能利用型一般選抜 【3月12日公表の内容から変更あり】

現行の「英語4技能利用型一般入試」と同様の実施方針とします。

本学が定めた英語資格・検定試験を対象として、基準スコア以上の得点を出願資格とします。

③大学入学共通テスト利用型選抜 【3月12日公表の内容から変更あり】

現行の「大学入試センター試験利用型入試(前期・後期)」と同様の実施方針とします。

各学部・学科において利用する教科・科目については、現行の「センター試験利用入試(前期・後期)」に準じます。

大学入学共通テストの「国語」と「数学I・数学A」は、記述式問題の成績も合わせて

利用します。また、「外国語（英語）」は、本学が定めた英語資格・検定試験を対象として、基準スコア以上であれば、「英語」の得点を満点に換算します。

④一般・共通テスト併用型選抜 **【3月12日公表の内容から変更あり】**

現行の「一般・センター併用型入試」と同様の実施方針とします。

本学独自の一般選抜、大学入学共通テストのいずれも受験していることを前提とします。各学部・学科において利用する教科・科目については、現行の「一般・センター併用型入試」に準じます。

大学入学共通テストの「外国語（英語）」においては、民間の英語資格・検定試験は利用しません。

⑤総合型選抜 **【3月12日公表の内容と変更なし】**

現行の「総合型選抜入試」と同様の実施方針とします。

学力の3要素について、学部・学科独自の選抜方法（小論文、講義に基づく試験、グループディスカッション、面接及び書類審査等）により、多面的・総合的に評価します。なお、一部の学部・学科では、英語資格・検定試験の結果を出願資格や評価として活用します。

⑥学校推薦型選抜 **【3月12日公表の内容と変更なし】**

現行の「指定校推薦入試」「学部独自の指定校推薦入試」と同様の実施方針とします。

高等学校からの推薦に基づき、学力の3要素を学部・学科独自の選抜方法（小論文、面接及び志望理由書等の提出書類）により、多面的・総合的に評価します。

3. 主体性等の評価について **【3月12日公表の内容と変更なし】**

学力の3要素のうち「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価については、以下のとおりとします。

一般選抜、英語4技能利用型一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜、一般・共通テスト併用型選抜においては、出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はせず、合否判定には利用いたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。また、現行の「一般入試における特別選考」は廃止します。

総合型選抜及び学校推薦型選抜においては、高等学校の調査書、志望理由書、学修計画書、推薦書等の提出資料に加え、面接等を実施して評価します。

以上